



P14

【特集】 どうする日本政治 高市一強を問う

14 中北浩爾・中央大学法学部教授(政治学) インタビュー

「高市一強」は統治力に弱点 中道は復活への「種火」として存続を

●聞き手・まとめ/金本裕司

18 高市自民圧勝の背景を読み解く

政策ではなくイメージと空気で 投票先を選ぶ有権者

●古谷経衡



P22

日本社会が抱える植民地支配への歴史的責任

22 2月7日、長生炭鉱で起きたこと

ダイバー、ウェイ・スーの死

●文・本田雅和 写真・裴昭

27 朝鮮人強制動員を進めた厚生省

戦後は靖国神社への合祀も

●竹内康人



P30

30 田中 宏 一橋大学名誉教授に聞く

「反差別条例が泣いている！」

三重県が外国籍の職員採用廃止を検討

●中村一成

40 金曜ジャーナリズム塾 [第7期 第5講]

須賀川拓(フリージャーナリスト)

ユーチューブや映画で広がる映像の可能性

44 【提携連載企画】〈人質司法〉悪党たち 2

切り崩し工作に出た大阪広域協の「ドン」

近畿全府県の警察の捜査情報を把握

●Tansa 渡辺 周、中川七海



P44

6 きんようアンテナ

沖縄・普天間飛行場近くのマンホールから指針値5倍のPFAS検出

●平良いずみ

福岡高裁「飯塚事件」の再審請求棄却、弁護士は特別抗告へ

●栗野仁雄

トラウマ理解し、よりよい災害・事件報道向け記者らがシンポ

●室田康子

市民団体抗議の防衛装備庁ドローン入札、イスラエル製は不参加

●平畑玄洋

埼玉朝鮮学園補助金不支給は「行政が差別先導」、市民団体訴え

●古川晶子

34 新龍中国(85)

日中、再び冬の時代へ

見通せない関係修復への道のり ●浦上早苗

38 「働く」からいまを見つめる(46)

「商品」と「消費者」が創り出した自民圧勝

●竹信三恵子

48 きんようカレンダー 1月

ニュースチェック ●先川信一郎

51 メディアウオッチ

高市首相の「極右ぶり」を見えなくした

「推し活」選挙を生み出したのは誰か

報道に「サナ活」嘆く資格なし ●早川タダノリ

63 図書カードプレゼント

きんようパズル 数独

くらしの泉

36 【PFAS】

体内のPFASの排出を促進するには

禁煙と節酒がマスト

●植田武智

きんようぶんか

54 【本】

『平和と愚かさ』 ●高原 到

『戦争みたいな味がする』 ●五所純子

『押し付けられる結婚「官製婚活」とは何か』 ●田沢竜次

56 【映画】『しあわせな選択』 ●佐々木誠

【音楽】『THE CORE-核』 ●藤田 正

57 【美術】『大西茂 写真と絵画』 ●薄井崇友

【TVドキュメンタリー】 ●ワタナベ = アキラ

今週の表紙



高市政権下、排外主義が各地で勢いついて
いる。三重県では知
事が外国籍の職員採
用廃止を言い始めたた
め、県内外で抗議の声
があがっている。写真
は県庁前の抗議行動
の様子。2026年1月20日、津市で。(撮影/中山和弘)

3 風速計
高市早苗になるな
●田中優子

2 それでもそれでもそれでも(672) ●齋藤陽道

10 さらん日記

11 凱風快晴ときどき曇り(122) ●内田 樹

12 政治時評 ●三牧聖子

13 3月の原発裁判 ●脱原発弁護士全国連絡会

21 経済私考 ●鷺尾香一

47 肯(うべな)わぬ者からの手紙(82) ●山口 泉

50 菱山南帆子の「同門多心」(17)

52 堀田季何の金曜俳句(2)

53 松崎菊也 あの人の独り言(80)

絵空事/石倉ちよつき

62 リトルてんちゃん(10) ●インズマサン

64 読者会から

64 きんようびのはらっぱで(情報欄)

66 金曜日から

67 猫様(140) ●想田和弘

58 言葉の広場

「昭和」も「令和」も結局どう生きるかだ

●大塚俊明

社会人として無我夢中の日々 ●志摩範夫

大震災のない平和な時代 ●佐藤伸由

禍福は糾える縄のごとし ●菅野静枝

元号としての「昭和」 ●高島武雄

飯塚事件と警察捜査の偏見 ●堂山晋太郎

「物言わぬ」現代人に危惧 ●中島雅淑

金曜川柳 ●雪女、酔球、ミンイデス

成田 強、木村ひろし

イラストレーション ●坂井直樹

みんなの写真展 ●川本正晴

61 論考

戦艦にまつわる政治家の言動

●大野哲弥